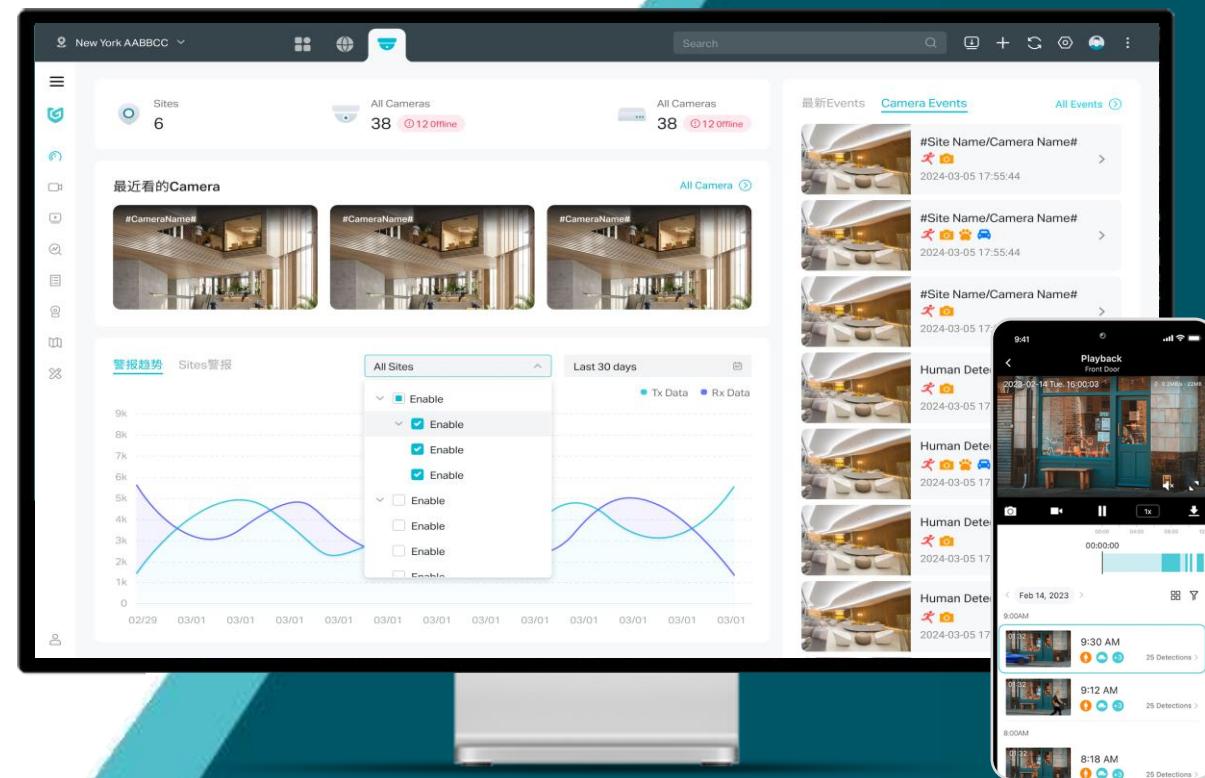


VIGI Cloud VMS

無償のクラウド型映像監視システム

無償
手軽な管理



▶ 内容

1 VIGI Cloud VMSの概要

2 特徴

- 2.1 手軽な導入
- 2.2 高コスト効率&優れた拡張性
- 2.3 使いやすくメンテナンスもかんたん
- 2.4 高い安定性&信頼性
- 2.5 既存のIPCシステムとの互換性

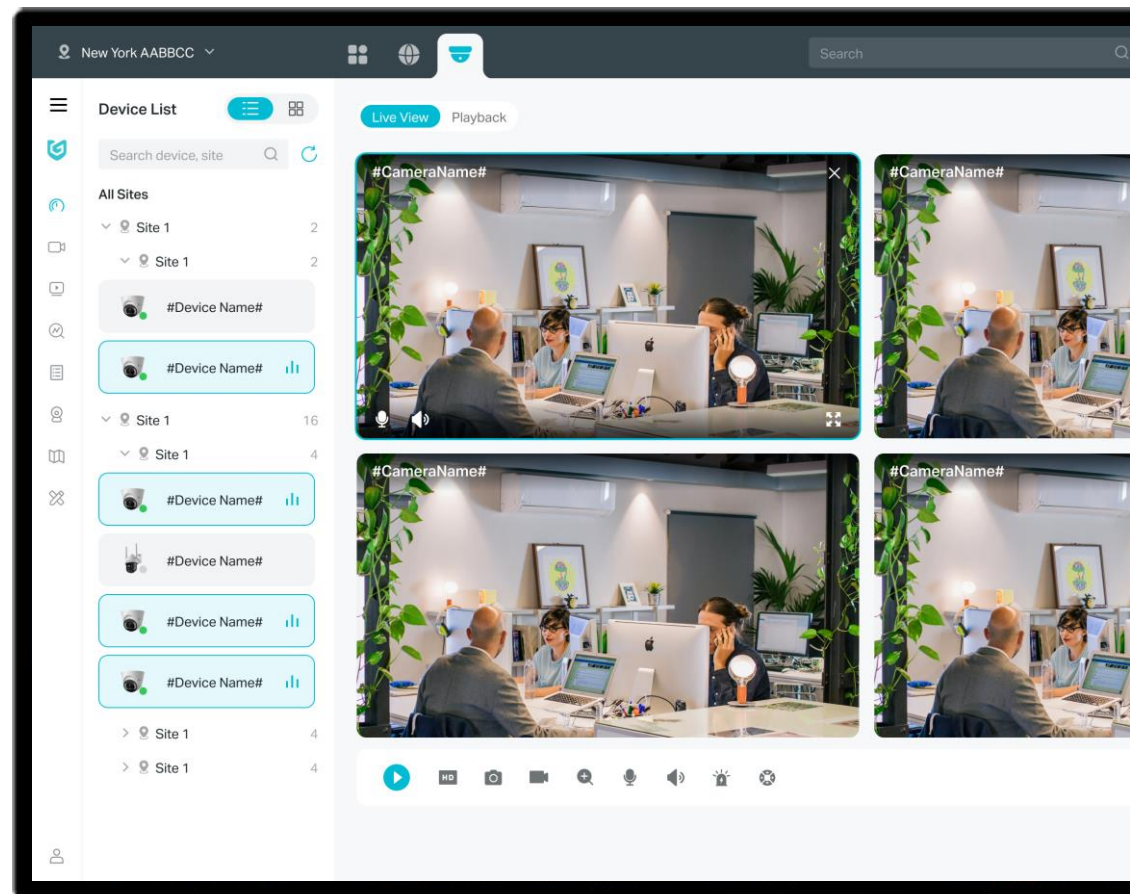
3 典型的な導入シナリオ

- 3.1 各チェーン店/分散型オフィス
- 3.2 監視サービスプロバイダー
- 3.3 ソーラー+4G,100%配線不要のソリューション

4 他社製品との比較

5 登録方法

- 5.1 製品形態
- 5.2 主な機能モジュール
- 5.3かんたんステップ：VIGI Cloud VMSへの登録



1

VIGI Cloud VMSの概要

1.1 VIGI Cloud VMSとは？

1.2 VIGI Cloud VMSをおすすめする理由



▶ 1 VIGI Cloud VMSの概要

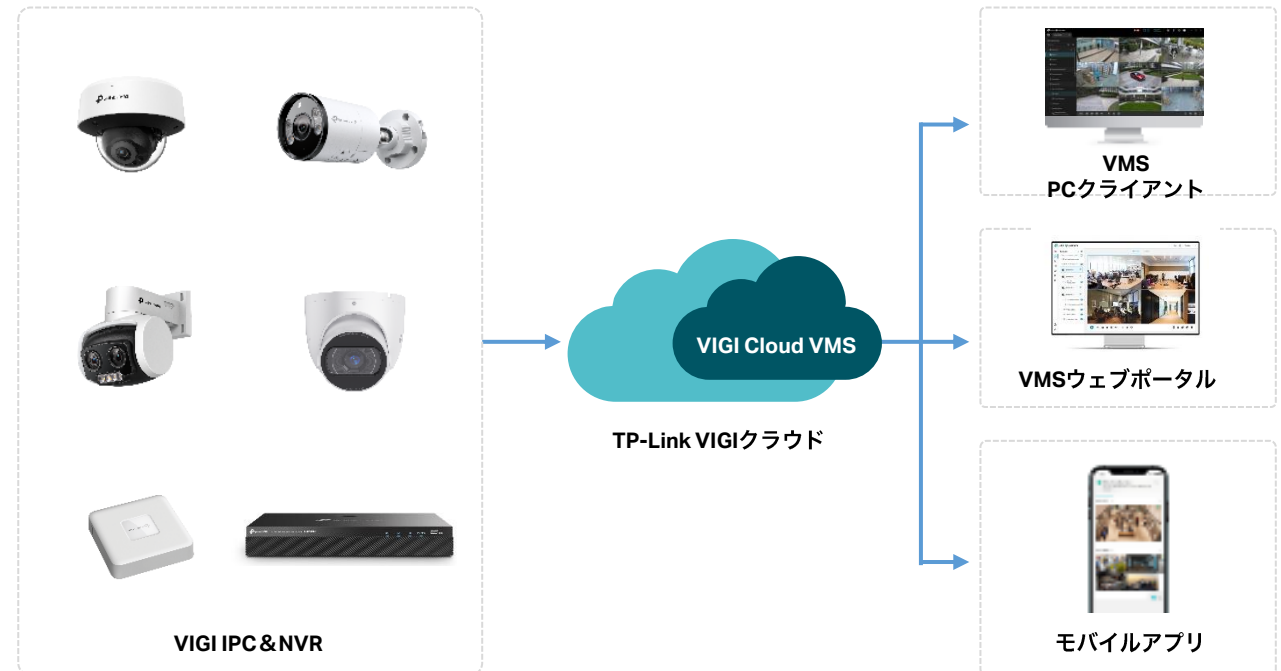
1.1 VIGI Cloud VMSとは?

TP-LinkのVIGI Cloud VMSは、AWSのようなパブリッククラウドサーバー上に展開される映像管理ソフトウェアシステムです。デバイスへのアクセス・操作 & メンテナンス・映像監視・メンバーの権限管理などのセキュリティ機能を提供します。

TP-Link IDでログイン後、IPCとNVRを接続し、インターネットにアクセスし、VIGIクラウドVMSポータルまたはアプリにデバイスを追加するだけで、リモート管理が可能になります。

キーワード:

クラウドサーバー・映像監視システム・マルチユーザー・リモート管理



▶ 1 VIGI Cloud VMSの概要

1.2 VIGI Cloud VMSをおすすめする理由

問題点

多数のデバイスがある場合には、VIGIアプリで多くのIPCを検索する際にうまくいかないことがある

サイトの数やユーザー数が多い場合、VIGIアプリでの共有は難しく、共有できるユーザー数にも制限がある

複数のローカルVMSを導入したり、広範囲に及ぶのデバイス間のVPNネットワークを構築したりするのは手間がかかる。

ローカルVMSで拠点を拡張するには、サーバーの仕様をアップグレードする必要があり、毎度のアップグレードやメンテナンスには手間がかかる

ローカルVMSの導入には、ローカルサーバーを導入するための高いメンテナンスコストがかかる

VIGI Cloud VMSソリューション

拠点とサブ拠点による階層的なデバイス管理がより明確になっています。

複数の組織ベースのユーザーの追加・サイト管理権限の割り当て・すべてのユーザーと権限の直感的な管理を手軽に行うことができます。

デバイスはオンラインになると自動的にクラウドプラットフォームに接続し、VPNネットワークを展開しなくてもクラウドVMSシステムによる集中管理が可能になります。

デバイスはTP-Link VIGIクラウドサーバーにリンクされており、TP-Linkのサポートの元、手軽な拡張・アップグレード・メンテナンスが可能です。

デバイスはTP-Link VIGIクラウドサーバーに接続され、TP-Linkにより運用および管理が行われるため、手軽な利用が可能です。

2

特徴

- 2.1 手軽な導入
- 2.2 高コスト効率&優れた拡張性
- 2.3 使いやすくメンテナンスもかんたん
- 2.4 高い安定性&信頼性
- 2.5 既存のIPCシステムとの互換性

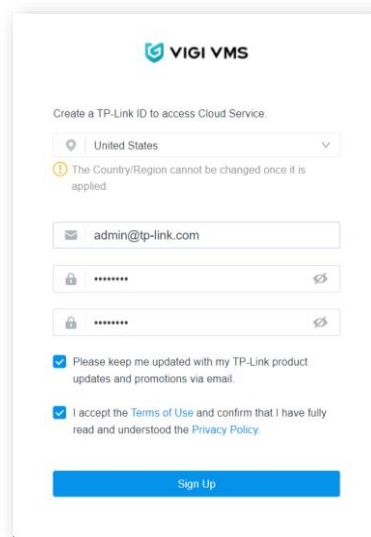


▶ 2 特徴

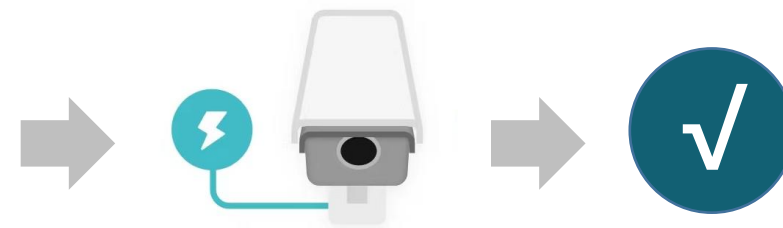
2.1 手軽な導入

プラットフォームの導入やVPNは不要

TP-Link VIGIのWebサイト上で、クラウドVMS組織の作成・デバイスのネットワークへの接続・TP-Link IDに紐付けされたデバイスの追加が可能です。その後、クラウドVMSを使用して、集中型監視・管理を行います。追加のシステムを導入したり、VPNプライベートネットワークを構築したりする必要はありません。



① クラウドVMSのアカウントを作成



② デバイスを接続してインターネットに接続します

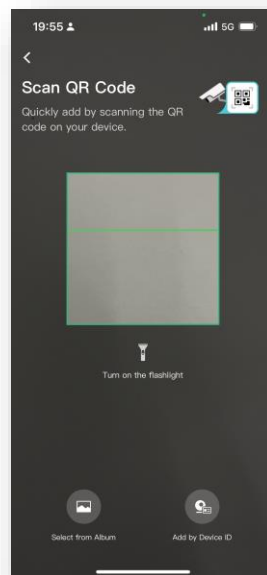
③ デバイスを追加し、使用を開始します

▶ 2 特徴

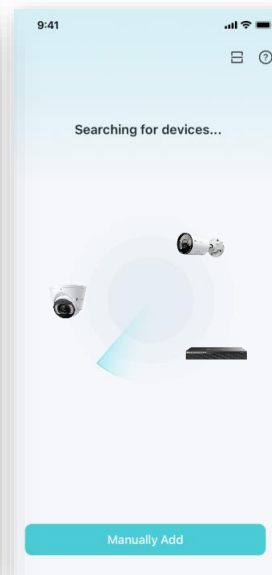
2.1 手軽な導入

設置効率を高める多様なデバイス追加方法

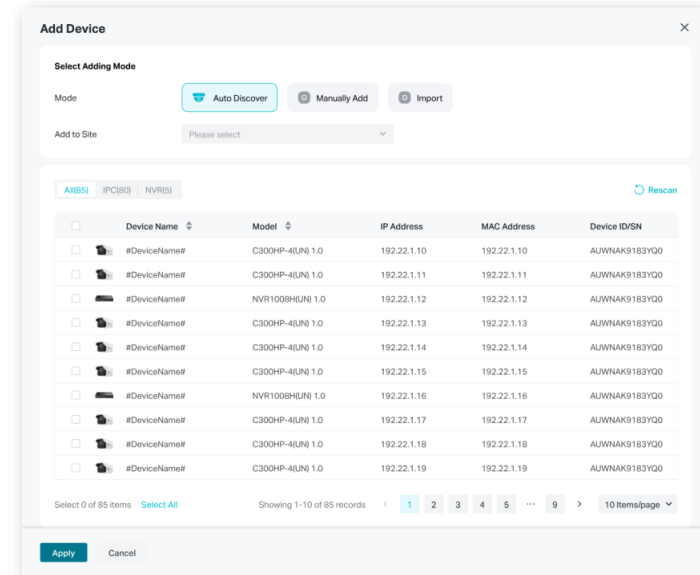
アプリでのコードスキャンによるデバイス追加・アプリまたはWebポータルを使っのLAN内のデバイスの自動検出&追加・SN/デバイスIDの手動入力・SN/デバイスIDの一括インポート・TP-Link IDからの移行に対応しています。これにより設置が合理化され、現地に専門のエンジニアを派遣する必要がなくなるため、人件費の削減にもつながります。



- アプリでコードをスキャン



- 自動検索&アプリに追加



- ウェブ上での自動検索と追加
- SN/デバイスIDの手動入力
- SN/デバイスIDの一括インポート
- TP-Link ID（VIGIパーソナル版）からの移行とインポート

▶ 2 特徴

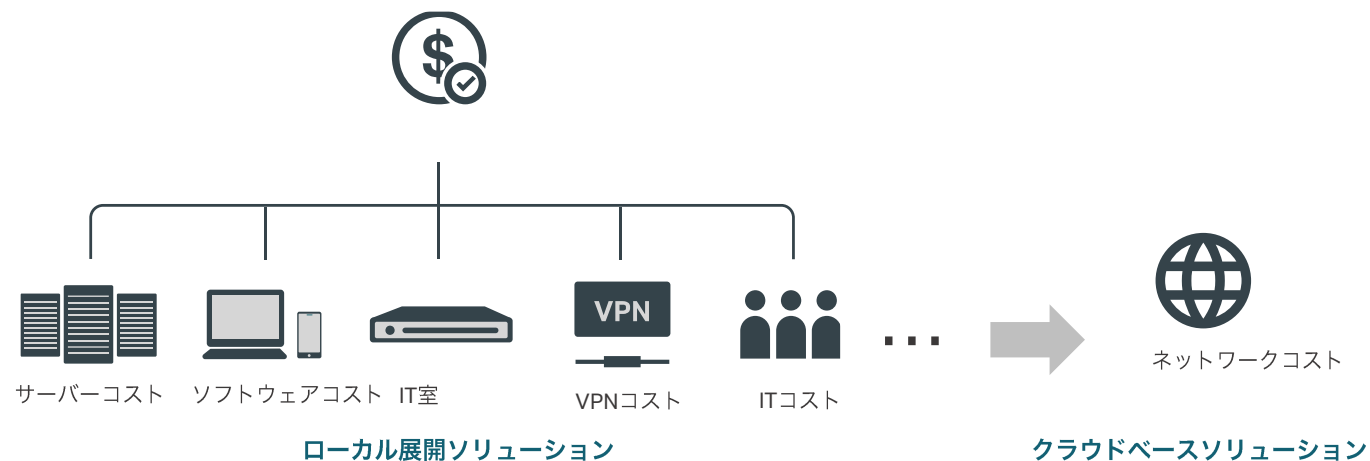
2.2 高コスト効率&優れた拡張性

フリーアクセス、無制限の拡張

従来のローカル展開ソリューションでは、制御室の構築・サーバーやソフトウェアシステムのインストール・運用後のメンテナンスのための専任のIT担当者の雇用・電力消費量の増加・VPNプライベートネットワークの構築に伴う費用が発生します。これに対し、VIGI Cloud VMSは、サーバーの仕様に縛られることなく、ユーザーがアカウントを登録するだけで直接利用できるクラウド導入ソリューションを提供しています。

(Cloud VMSは7月中旬に正式に発売される予定です。

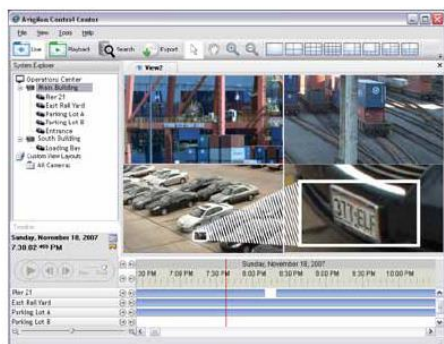
最初のバージョンはStandard版として無料で提供されます。)



▶ 2 特徴

2.3 使いやすくメンテナンスもかんたん

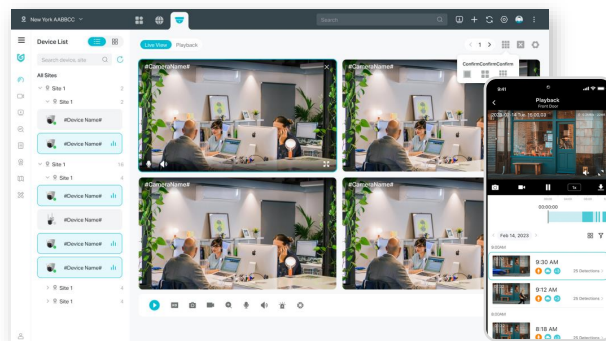
従来のソフトウェア



ユーザーフレンドリーで直感的なソフトウェア、 トレーニング不要

VIGI Cloud VMSは最新の業界規格を満たすように設計されており、7月にはOmadaと連携してグローバルなインタラクションとUI効果に変革をもたらします。その直感的なデザインは従来のソフトウェアとは一線を画し、ユーザーが手軽に操作できるようになっています。

VIGI Cloud VMS



オンライン&自動ファームウェアアップデート

TP-LinkのVIGIデバイスは、VIGI Cloud VMSを介したファームウェアアップグレードのためのクラウドプッシュアップデートに対応しています。ワンクリックでファームウェアの検出とアップグレードができ、自動アップデートのスケジュールも設定できます。ファームウェアは、アップデートが検出されると、夜間など指定された時間帯に自動的にアップデートされます。

▶ 2 特徴

2.4 高い安定性&信頼性

AWSを活用した安心のサービス

AWSサーバー上でホストされているVIGI Cloud VMSは、TP-Linkチームにより24時間体制で管理されており、高い可用性と優れたセキュリティを備えたシステム運用を実現します。

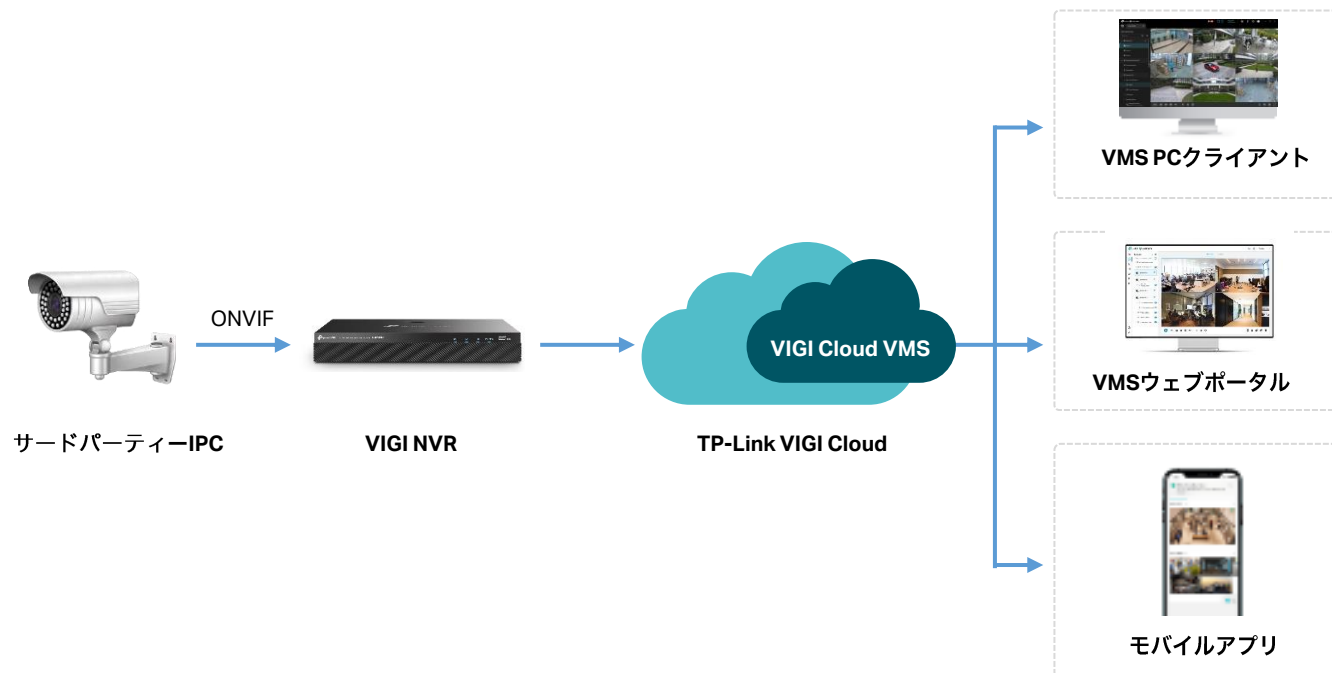


▶ 2 特徴

2.5 既存のIPCシステムとの互換性

限定されたサードパーティIPCをクラウドに接続して管理

VIGI NVRは、ONVIFプロトコルを使用したサードパーティIPCとの統合に対応し、VIGI Cloud VMSによる集中型クラウド管理を可能にします。これにより、サードパーティのIPCデバイスとのシームレスな混合管理や古いデバイスの再利用が可能になります。



3

典型的な導入シナリオ

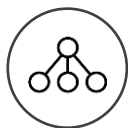
- 3.1 各チェーン店/分散型オフィス
- 3.2 監視サービスプロバイダー
- 3.3 ソーラー+4G,100%配線不要のソリューション



▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.1 各チェーン店/分散型オフィス

問題点



複数拠点&分散型ロケーション



複雑な人的構成



低い技術レベル

ソリューション

■ 集中型クラウド管理&サイトごとにデバイスとユーザーを分類

プライベートネットワークを構築する必要はありません。デバイスは電源とネットワークに接続すると自動的にクラウドプラットフォームに接続します。また、デバイスの位置に基づいて拠点を分割することもできます。

■ マルチユーザー権限管理

「管理者」・「閲覧者」・「視聴のみ」など、拠点ごとの権限をユーザーに割り当てることができます。

■ 手軽なデバイス追加およびO&M;アプリでかんたん管理

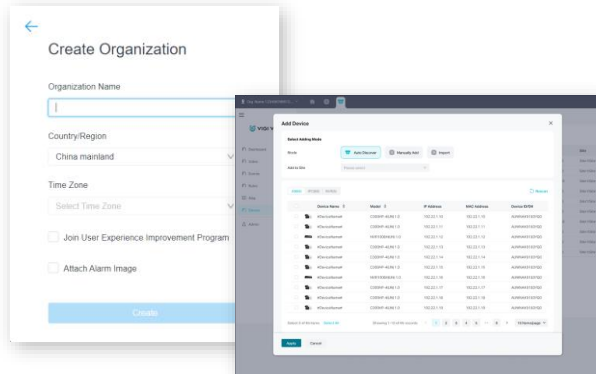
ユーザーは、サーバーの管理は行わず、ネットワークのメンテナンスのみを担当します。また、このアプリはシンプルでユーザーフレンドリーな管理機能を提供します。



▶ 3 典型的な導入シナリオ

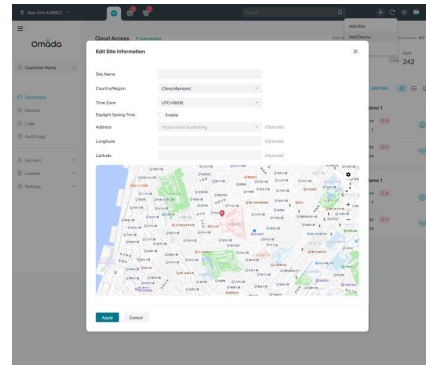
3.1 各チェーン店/分散型オフィス

"3 + 2"



3分で基本情報の設定 &
2分でデバイス追加

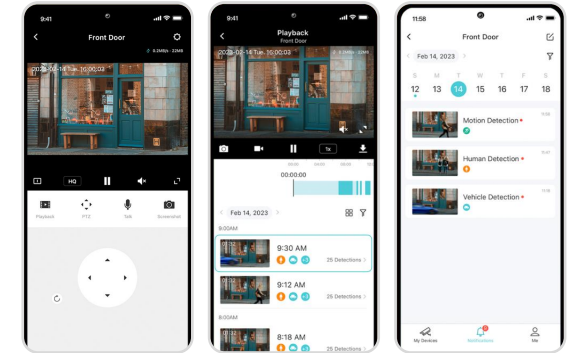
"1"



1分で新しい拠点を追加

VIGI Cloud VMSはクラウドベースなので、サーバーの心配がありません。監視範囲を拡張するには、システムに新しいサイトを作成し、位置とユーザー情報を設定するだけです。ローカルシステムのような複雑なサーバー拡張は必要ありません。

"アプリ"



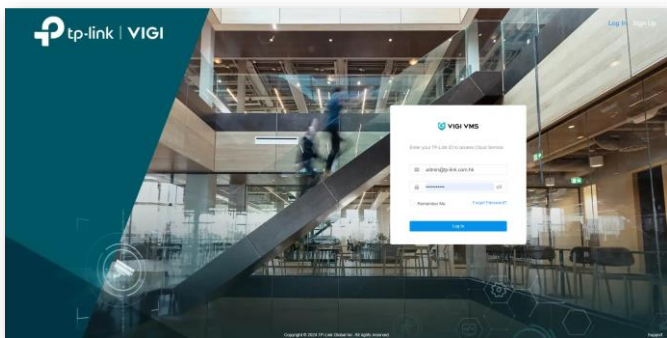
アプリで日々のタスクを管理

VIGIアプリでTP-Link IDにログインすることで、VIGIクラウドVMSにアクセスし、デバイスの管理・ライブ視聴および再生・リアルタイムのアラートを受け取ることができます。技術的な専門知識がなくても安心してご利用いただけます。

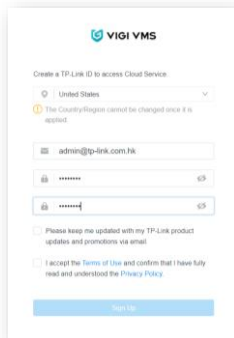
▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.1 各チェーン店/分散型オフィス

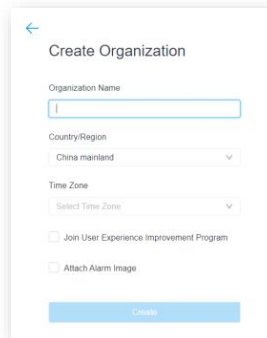
VIGI Cloud VMSのウェブサイトを開く



TP-Link IDでログイン



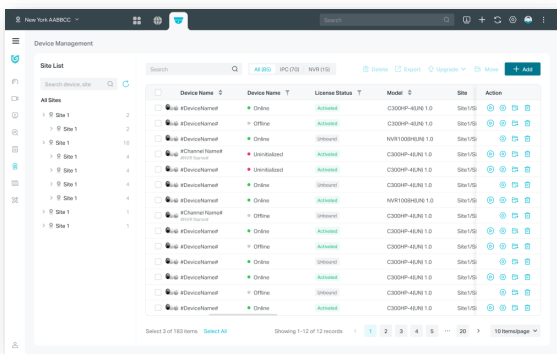
Cloud VMSの組織を作成



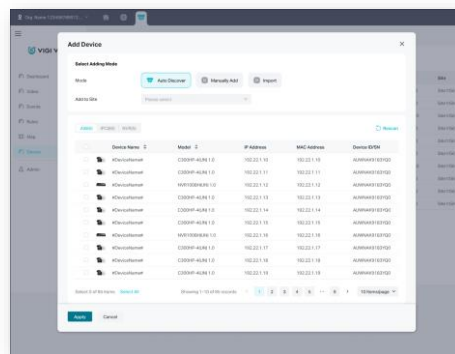
3分でシステムセットアップ完了です！



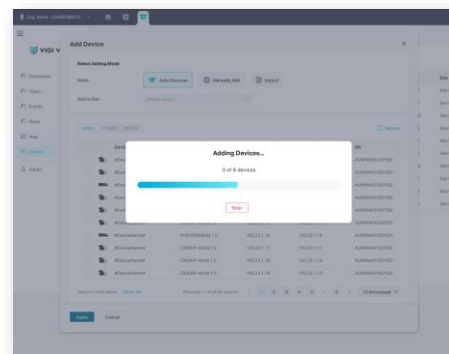
「デバイスの追加」をクリック



VIGI LANデバイスを自動的に検索します。「追加」にチェックします。



初期化のためにデバイスのパスワードを設定する



2分でデバイスを追加できます



▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.1 各チェーン店/分散型オフィス

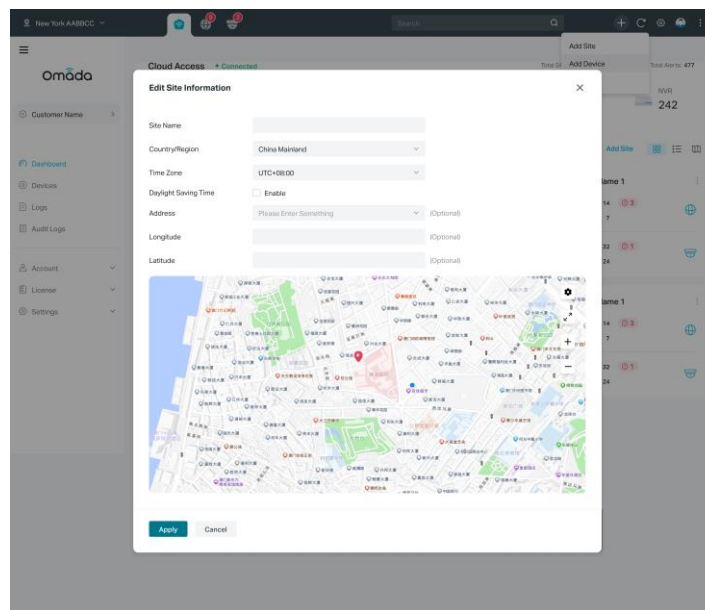
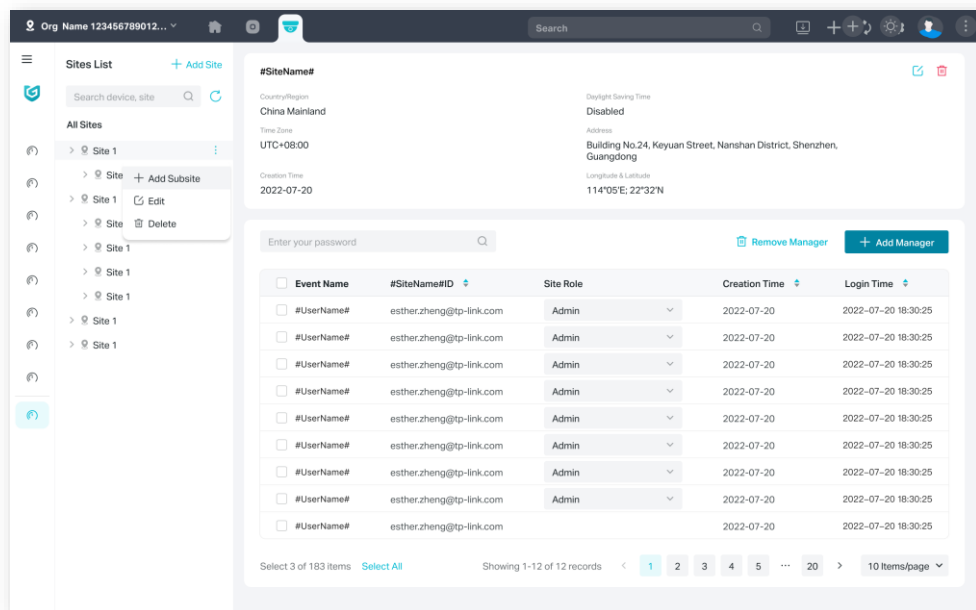
拠点管理画面に入り、新しい拠点をクリックして拠点を追加



サイト名と位置情報を入力



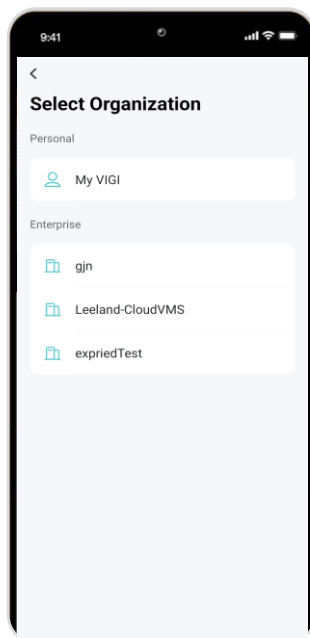
1分で新しい拠点が追加できます



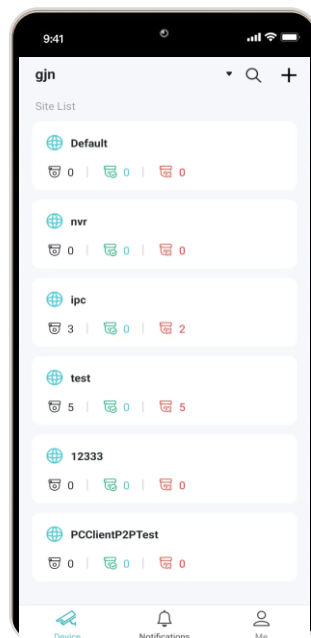
▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.1 各チェーン店/分散型オフィス

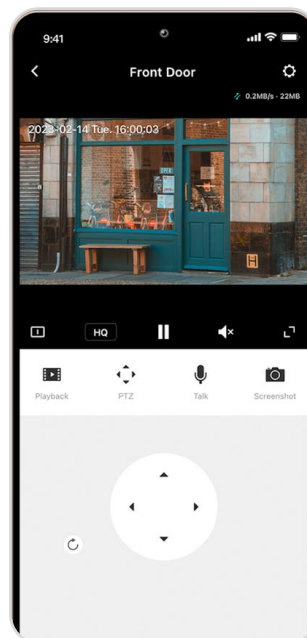
スマホ1台でかんたん操作&管理



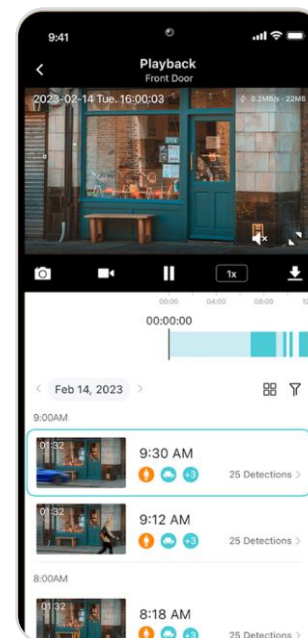
TP-Link IDにログインし、
組織を選択します。



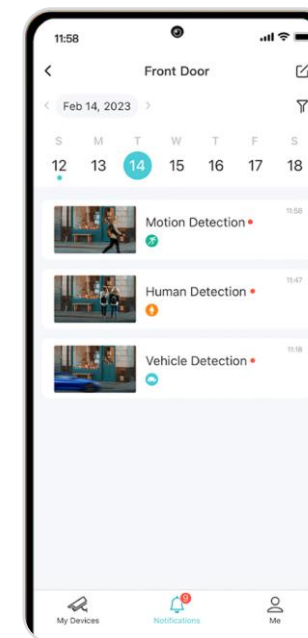
サイト別のデバイスリストが
表示されます



ライブビュー



再生



イベントの確認

▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.2 監視サービスプロバイダー

ペインポイント



現地での設置&配送効率が低い



設定やメンテナンスが不便



複数のプロジェクトの一元管理

ソリューション

■ ローカルまたはリモートでの一括追加&効率的なインストールと出荷

同じLAN内のデバイスを一括で効率的に追加したり、SN/デバイスIDをリモートでインポートすることで、時間と労力を節約できます。

■ 自動メンテナンス・リモート設定・安心の運用性

再起動のスケジュール/手動設定、製品を快適にご利用いただくためのファームウェア自動アップデート機能・オンサイト訪問なしで問題に対処するためのリモート設定に対応しています。

■ 拠点を柔軟に設定し、拠点とユーザーを一元管理

監視プロジェクトごとの拠点の設定・管理ユーザーの追加・複数の顧客のプロジェクトをまとめて監視します。



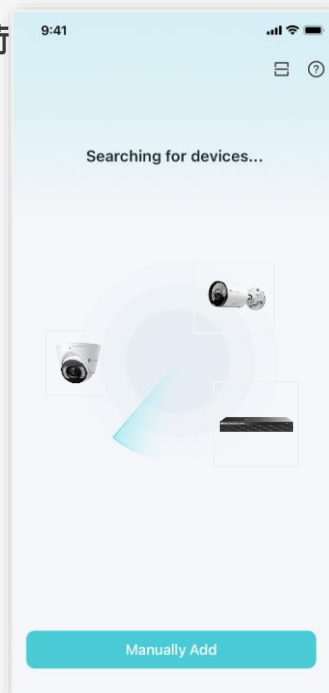
▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.2 監視サービスプロバイダー

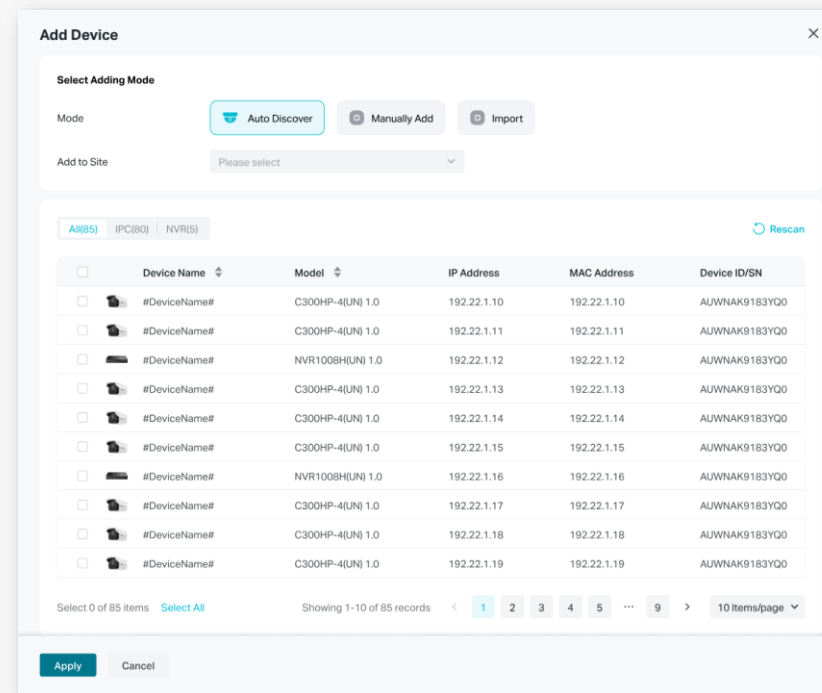


自動検索&検出・ワンクリック追加、超高速出荷

設置が完了したら、スマートフォン/パソコンをデバイスと同じLANに接続します。LAN上のVIGIデバイスが自動的に検出・追加され、一括選択・追加が可能になります。



アプリで自動検出・一括追加



VMSウェブポータルで自動検出・一括追加

▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.2 監視サービスプロバイダー



SN/デバイスIDのインポート・リモートでの初期化&追加・エンジニアの派遣不要

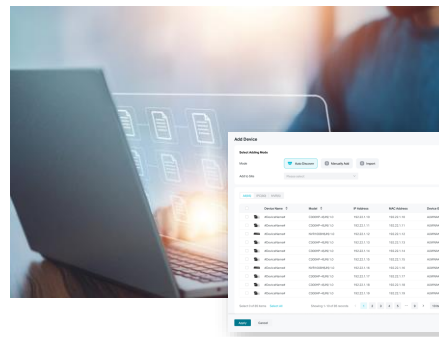
デバイスの設置が完了すると、システム管理者は、SNとデバイスIDを使用してVMS Webプラットフォーム上にデバイスを追加し、初期設定を行うことができます。SN/デバイスIDの一括インポートがサポートされているため、現地にエンジニアを派遣せずにデバイスの追加と設定が可能です。



1 QRコードスキャナーで
SN/デバイスIDを取得します



2 デバイスを現地に設置します



3 システム管理者がSN/デバイスIDを
リモートでインポートおよび設定します



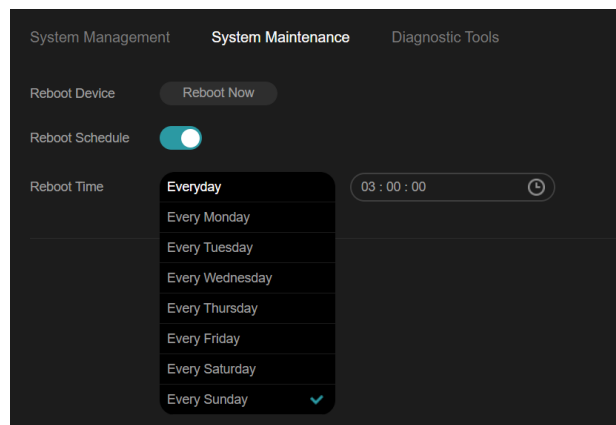
4 完了です！

▶ 3 典型的な導入シナリオ

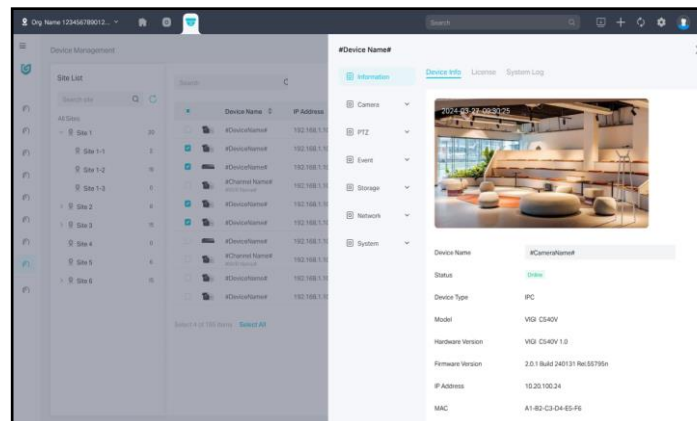
3.2 監視サービスプロバイダー



自動メンテナンスおよびリモートでの設定&問題の特定



手動またはスケジュールによる再起動で
デバイスの性能を維持します



リモートで確認&設定



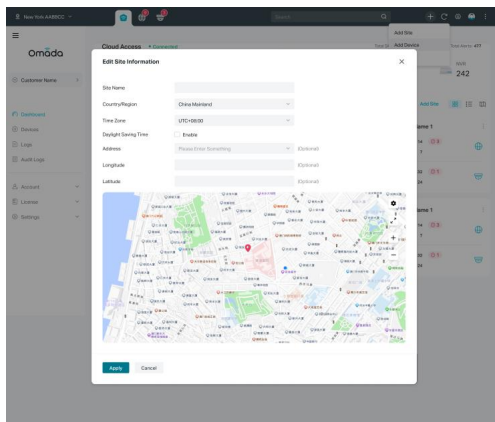
自動アップデート機能によるファームウェア
クラウドアップグレード

▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.2 監視サービスプロバイダー

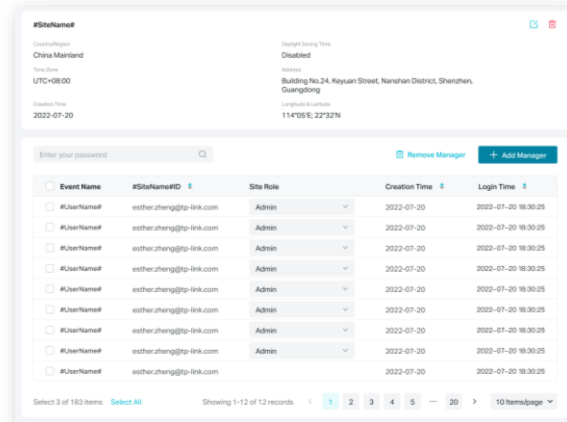


顧客プロジェクトを拠点ごとに区別し、集中管理&制御



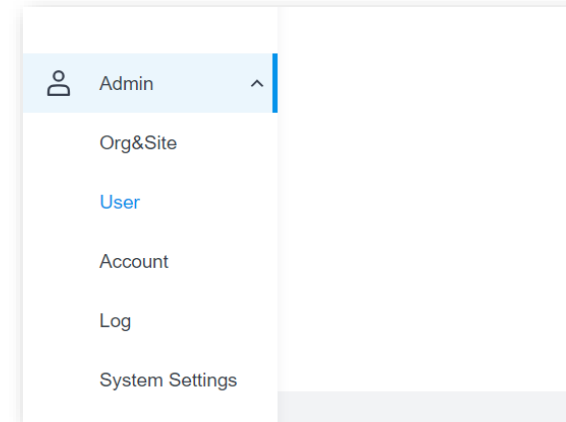
顧客の所在地に基づいて拠点を作成

様々な監視プロジェクトに対し拠点を構築し、作成時に名前やアドレスをカスタマイズしたり、大規模な監視プロジェクトをまとめて確認することができます。



各拠点にユーザーと権限を割り当て

ユーザーが追加されると、ユーザーは拠点内のデバイスにアクセスし、管理者・閲覧者・視聴のみなどの権限レベルを設定することができます。



組織管理者が最も高い権限を所有

VIGI Cloud VMSは、組織およびサイトの管理権限を明確にし、組織管理権限のないユーザーが組織やユーザー管理モジュールにアクセスできないようにすることで、より高いセキュリティを実現します。

▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.3 ソーラー+4G,100%配線不要のソリューション

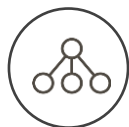
ペインポイント



不便な電力および
ネットワーク供給



取り外し・組み立て・移動が
手間



デバイスの点在

ソリューション

■ 100%配線不要

VIGIは、ネットワークアクセス用の4G IPCと電力用の太陽エネルギーを組み合わせたソーラー+4Gソリューションを提供し、郊外などの環境における電力とネットワークの問題に対処します。

■ デバイスの再配置もらくらく

クラウドベースのシステムなので、余計なセットアップは必要ありません。デバイスが再配置されると、新しい場所への設置に合わせてシームレスにオンラインに再接続します。

■ プライベートネットワーク不要



▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.3 ソーラー+4G,100%配線不要のソリューション

- 組み立てとカードの挿入後、VIGI Cloud VMSでデバイスを管理します。



VMS PCクライアント



VMSウェブポータル



モバイルアプリ



Internet



基地局

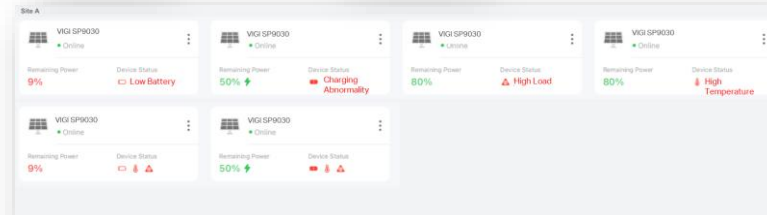


4G IPC

- Cloud VMSウェブポータルまたはVIGIアプリでソーラーデバイスの稼働状況を確認します。



VIGI App



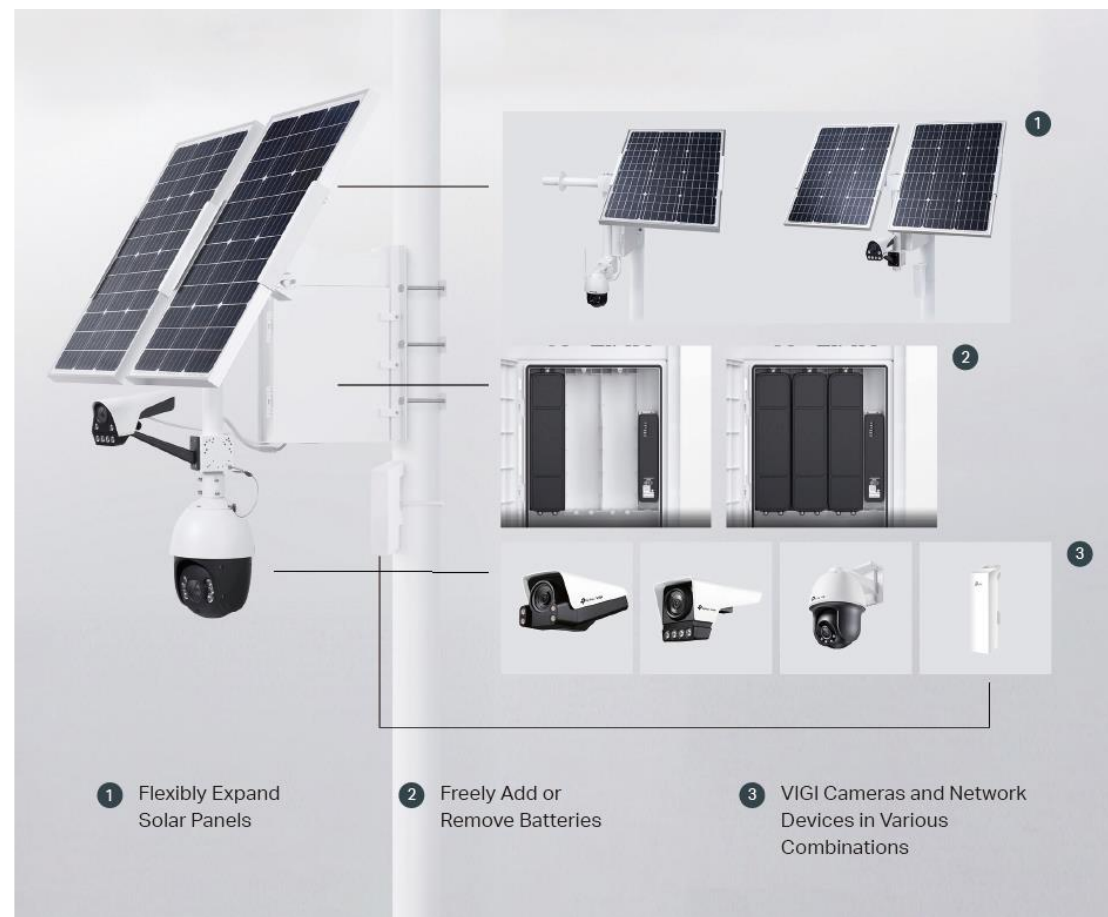
Cloud VMS Web Portal

▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.3 ソーラー+4G,100%配線不要のソリューション

一体構造

モジュール構造のハードウェア設計なので手間なく設置できます。
VIGI一体型ブラケットでは、複数のバッテリーとパネルの組み合わせ、
様々な種類のカメラを使用可能です。



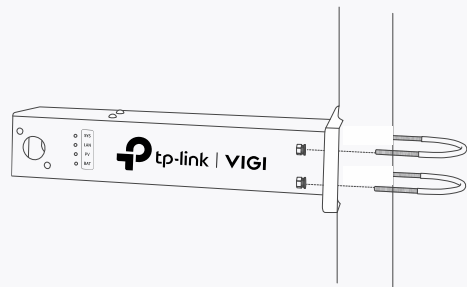
▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.3 ソーラー+4G,100%配線不要のソリューション

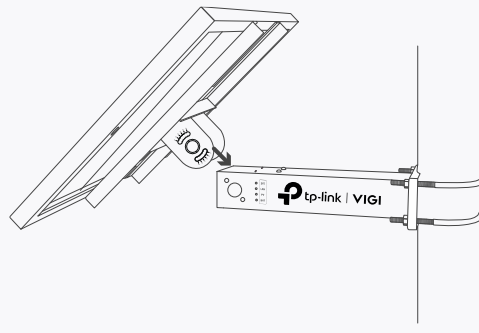
数ステップで設置完了

取り付けかんたん、手軽にソーラーパネルシステムを構築できます。

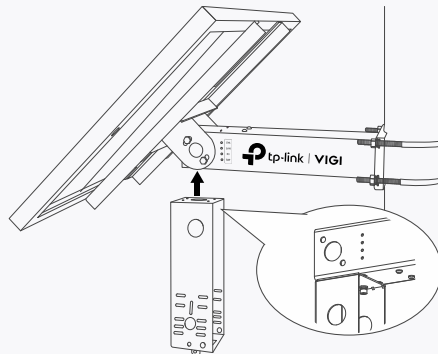
① 取り付けキット（水平）を設置します



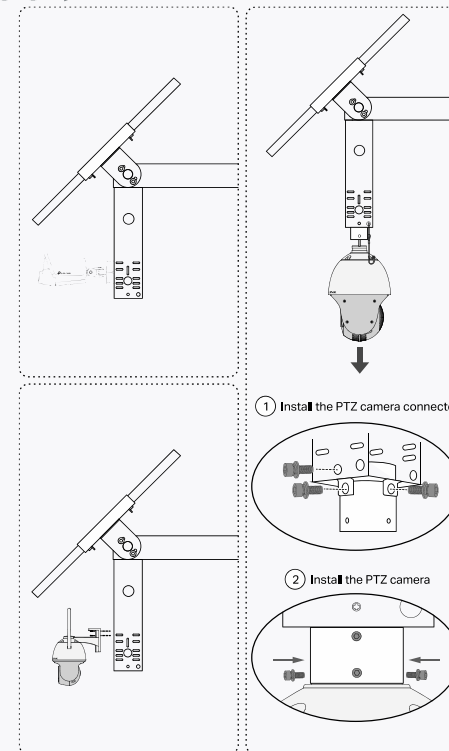
② ソーラーパネルを取り付けます



③ 取り付けキット（垂直）を設置します



④ 取り付けキット（垂直）にカメラを設置します



▶ 3 典型的な導入シナリオ

3.3 ソーラー+4G,100%配線不要のソリューション

高効率なソーラーパネル

単結晶シリコンソーラーパネルとMPPTソーラーコントローラーを採用し、高い変換効率を実現します。高性能リチウム電池や低消費電力のセキュリティネットワークデバイスを搭載しています。

A ランクの品質
単結晶シリコン

21.6%
の変換効率*

90_W または **60_W**



MPPT
コントローラー

充電効率が

20% 向上

PWM
コントローラー

▶ 3 典型的な導入シナリオ

VIGIソーラーパネル|4G対応カメラ

	VIGI SP9030 + VIGI C540-4G	VIGI SP6030 + VIGI C540-4G	VIGI SP6020 + VIGI C540-4G
雨天での連続駆動可能時間 ⁺	8.5日	6.4日	4.3日
フル充電に要する時間	1.5 日	2.7日	1.8日

VIGIソーラーパネル|長距離Wi-Fi AP|バレット型カメラ

	VIGI SP9030 + VIGI S345+EAP115-Bridget KIT	VIGI SP6030 + VIGI S345 + EAP115-Bridget KIT	VIGI SP6020 + VIGI S345 + EAP115-Bridget KIT
雨天での連続駆動可能時間 ⁺	4.2日	3.6日	2.4日
フル充電に要する時間	1.8日	4.0日	2.7日

VIGIソーラーパネル|長距離Wi-Fi AP|バレット型カメラ|パンチルトカメラ

	VIGI SP9030 + VIGI C540S + VIGI S345 + EAP115-Bridget KIT
雨天での連続駆動可能時間 ⁺	2.2日
フル充電に要する時間	2.9日

5

登録方法

5.1 製品形態

5.2 主な機能モジュール

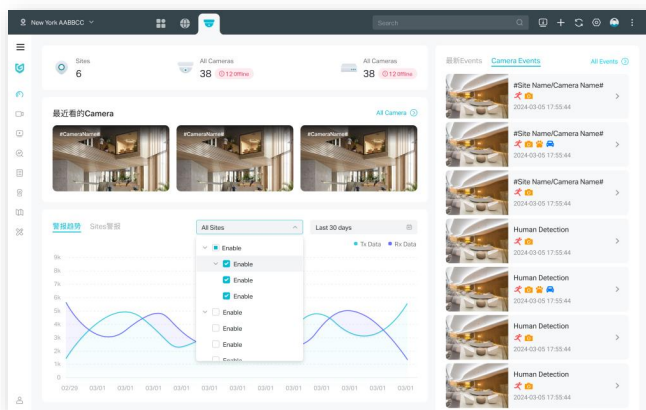
5.3 かんたんステップ: VIGI Cloud VMSへの登録



▶ 5 登録方法

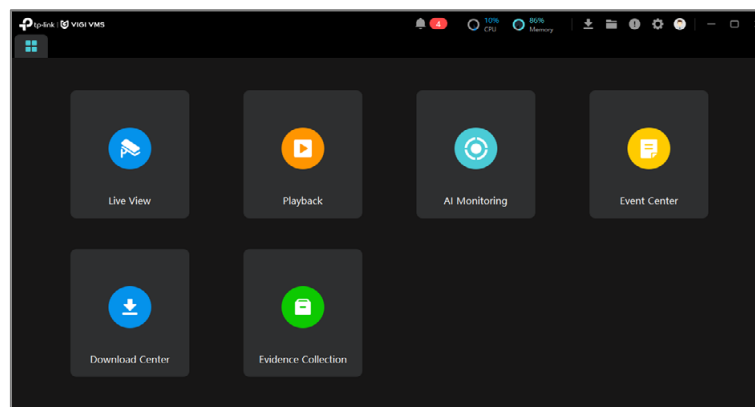
5.1 製品形態

VIGI Cloud VMSは、ウェブポータル、PCクライアント、モバイルアプリ（VIGIアプリ）からのアクセスに対応しています。



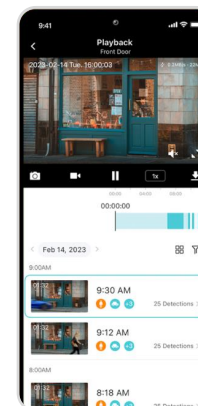
VMSウェブポータル

VMSウェブポータルはVIGI Cloud VMSのウェブシステムであり、パソコンで直接URLを開くことでアクセスできます。デバイス管理・映像監視・イベント閲覧・組織/ユーザー管理など、総合的な機能を備えています。



VMS PCクライアント（主にウェブポータルの監視・管理機能に使用されます）

VMS PCクライアントは、ウェブプラットフォームと比較して再生パフォーマンスが向上し、さらに多くのライブビューを同時に視聴できるようになりました。主な機能は、ライブビュー・再生・イベント管理です。



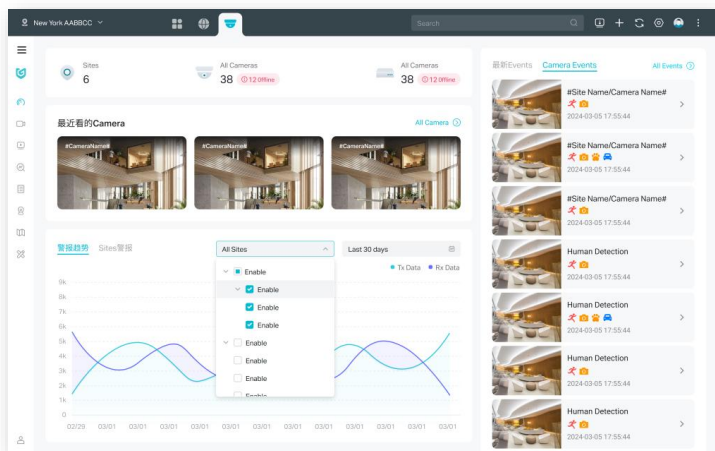
VIGI APPを使用してVIGI Cloud VMSにログイン

ユーザーはウェブプラットフォーム上でCloud VMS組織を作成し、TP-Link IDでログインしたVIGIアプリから組織にアクセスすることで、デバイスのライブビュー・再生・イベントおよびリモート管理を表示できます。

▶ 5 登録方法

5.2 主な機能モジュール

ウェブポータルは便利な管理・監視機能を多数搭載しています。



ダッシュボード

デバイスの動作状況やアラームの傾向が一目でわかり、直近で視聴したデバイスや検知されたイベントに素早くアクセスできます。

The Device Management page offers a detailed view of all connected devices. It includes a search bar and filters for device type (All, IPC, PTZ, NVR, IS) and status (Online, Offline, Unbound, Uninitialized). The main table lists devices with columns for Device Name, License Status, Model, and Site. Each device entry includes icons for actions like refresh, delete, and upgrade.

Device Name	Device Name	License Status	Model	Site	Action
#DeviceName#	Online	Activated	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Offline	Activated	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Online	Unbound	NVR100B-HLRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Uninitialized	Activated	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Online	Activated	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Online	Unbound	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Offline	Unbound	NVR100B-HLRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Online	Activated	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Offline	Unbound	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]
#DeviceName#	Online	Activated	C300HP-4LRJ 1.0	Site1/S	[Icons]

デバイス管理およびO&M（運用・保守）

すべてのデバイスの一元管理・デバイスのステータスやファームウェアのバージョンの確認・デバイス設定の変更が可能です。

Org Name 123456789012...

<

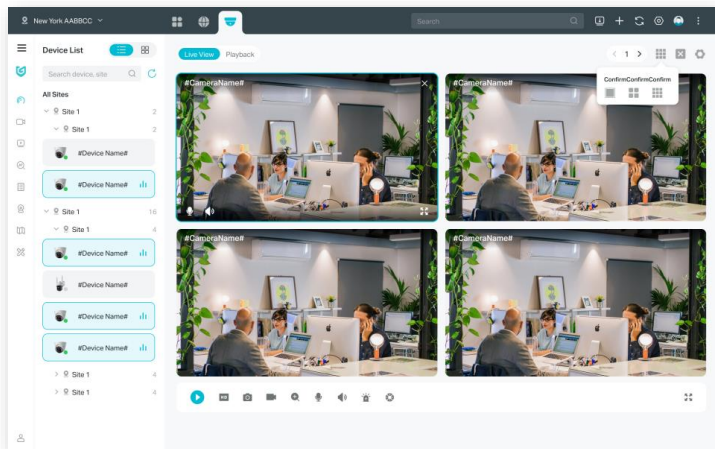
組織・拠点・サイト・ユーザー権限の管理

複数拠点の設定・拠点ごとのデバイスの分配・複数ユーザーの追加・ユーザー権限の設定に対応し、権限や地域に基づいた管理を実現します。

▶ 5 登録方法

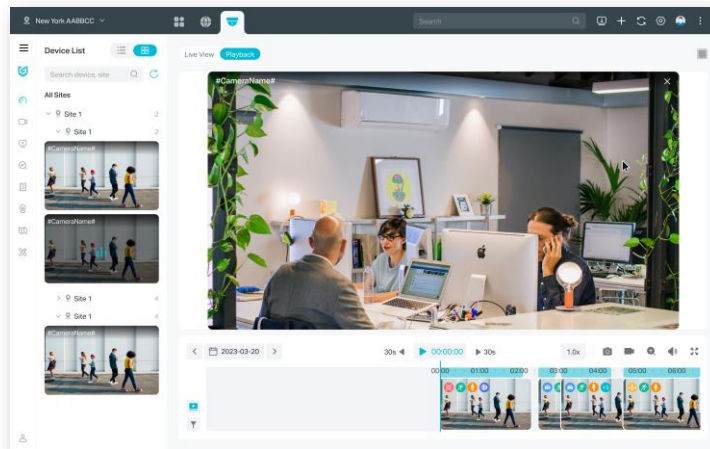
5.2 主な機能モジュール

ウェブポータルは便利な管理・監視機能を多数搭載しています。



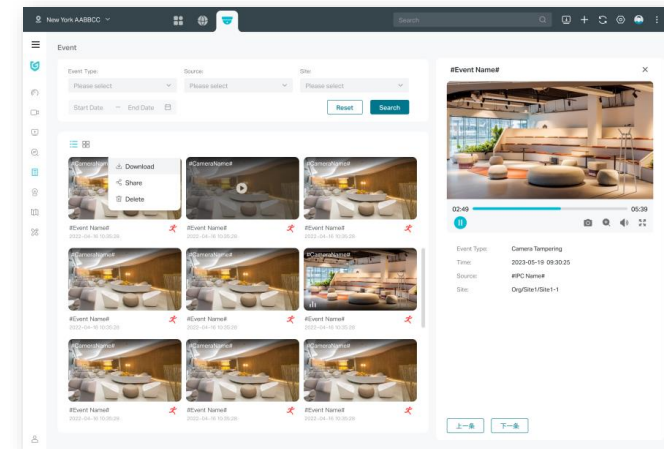
ライブビュー

最大64チャンネルの同時視聴が可能のため、全体的な様子を把握することができます。VIGI VMSは、リアルタイム監視・映像録画・双方向通話・PTZコントロールなどの機能にも対応しています。



実用的な再生機能

VIGI VMSを使えば、日付・デバイス・イベントタイプから特定の映像を簡単に検索できます。また、再生速度の変更・ビデオクリップのエクスポート・タイムライン表示など様々な高度な機能も備えています。



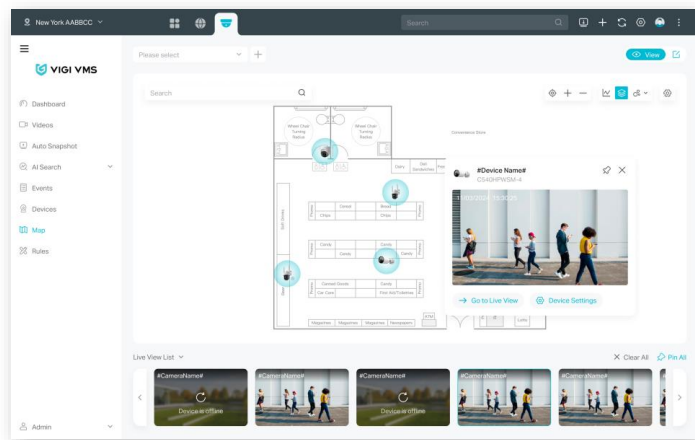
イベントセンター

異常イベントをまとめて確認でき、ワンクリックで詳細を見ることができます。また、デバイス・時間・イベントタイプでイベントをフィルタリングすることで効率的な追跡が可能です。

▶ 5 登録方法

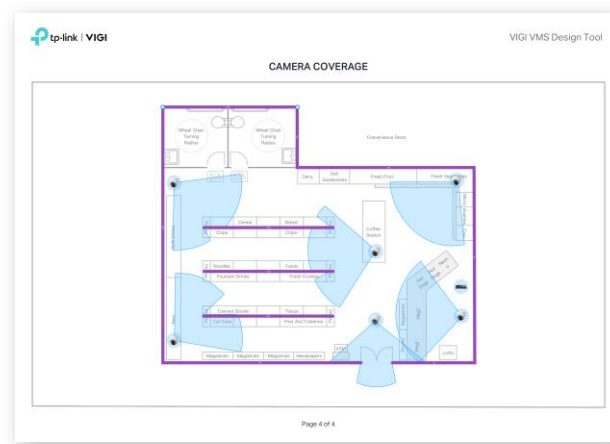
5.2 主な機能モジュール

ウェブポータルは便利な管理・監視機能を多数搭載しています。



バーチャルマップ

フロアマップをアップロードし、デバイスをマップ上にドラッグすることで、より明確に監視範囲を把握できます。



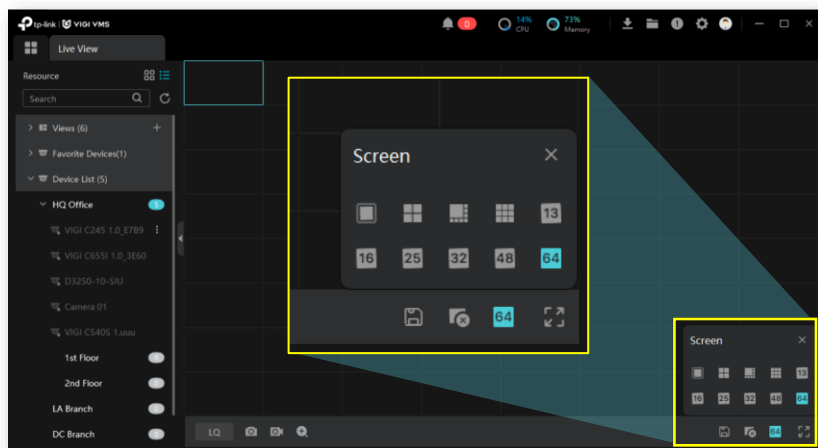
スムーズな配置計画作成をサポートするデザインツール

カスタムフロアマップ上に仮想デバイスを配置して展開をシミュレーションし、ワンクリックでマップと配置計画をエクスポートすることで、スムーズな導入が可能です。

▶ 5 登録方法

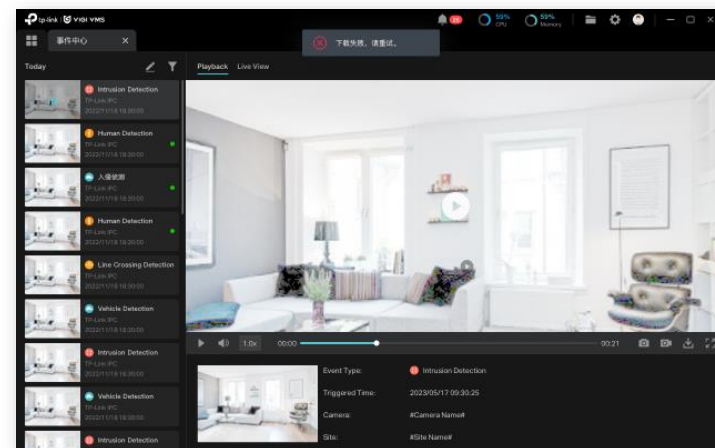
5.2 主な機能モジュール

PCクライアントでは、より安定した映像再生が可能です。



最大64チャンネルのライブビュー映像が表示できます。

ウェブポータルは、ブラウザの制限から簡易的な監視に適しています。一方PCクライアントは、再生パフォーマンスがさらに向上し、最大64チャンネルの視聴が可能です。



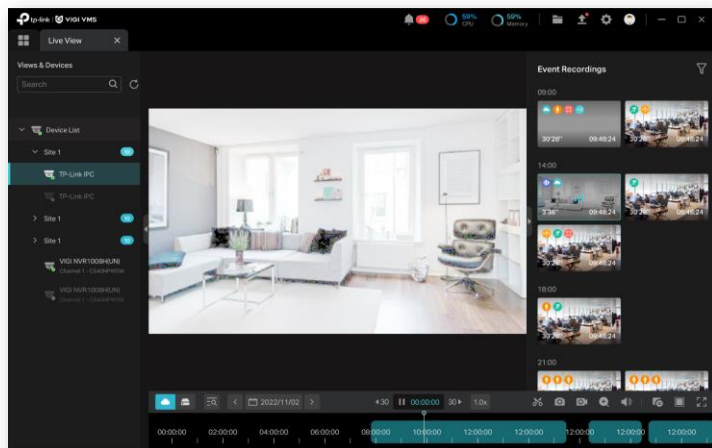
リアルタイムのイベント監視・録画の再生・ライブビュー画面への切り替え

PCクライアントは、異常イベントやアラームに関する最新情報を取得できます。イベント記録を再生するか、ライブビュー画面に切り替えることで手軽に現在の状況を確認することができます。

▶ 5 登録方法

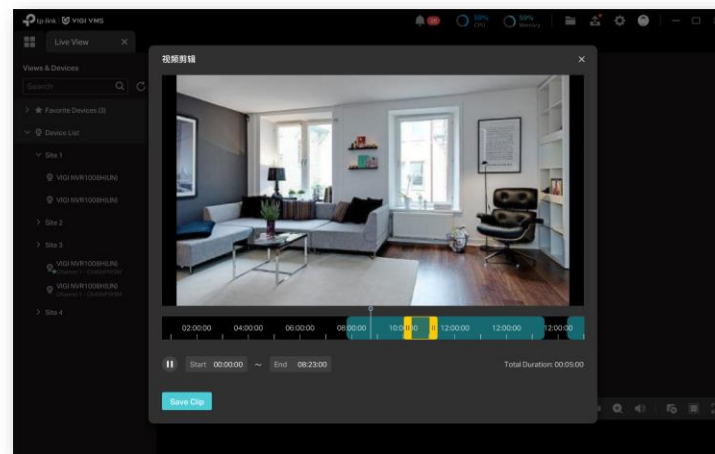
5.2 主な機能モジュール

PCクライアントでは、より安定した映像再生が可能です。



再生

重要な情報をすばやく見つけるために、タイムラインやイベントタイプによるフィルタリングを元にした映像検索が可能です。



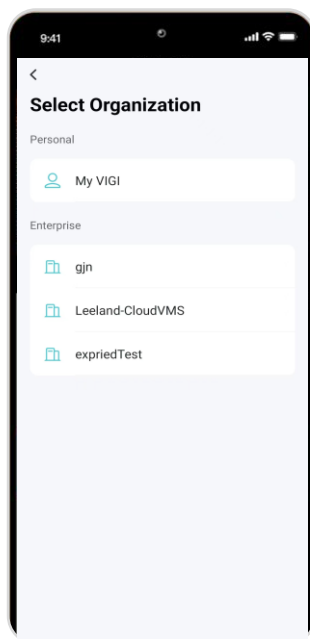
ビデオクリップの編集とエクスポート

ビデオクリップの選択、編集、ローカルコンピュータへのエクスポートに対応し、手軽に証拠映像の収集ができます。

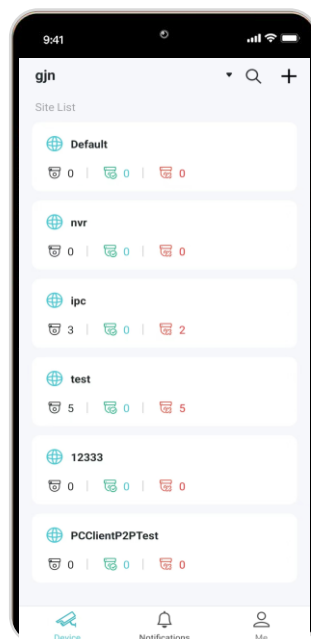
▶ 5 登録方法

5.2 主な機能モジュール

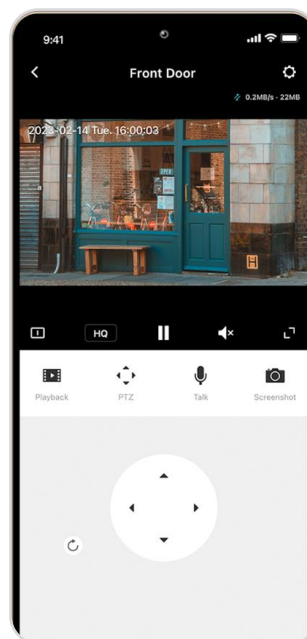
アプリは主にリモート監視に適しており、手軽な管理が可能です。



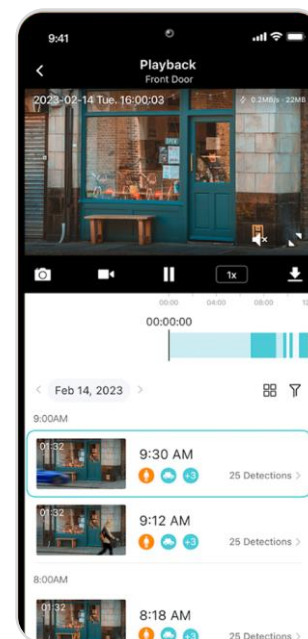
TP-Link IDにログインし、組織を選択します。



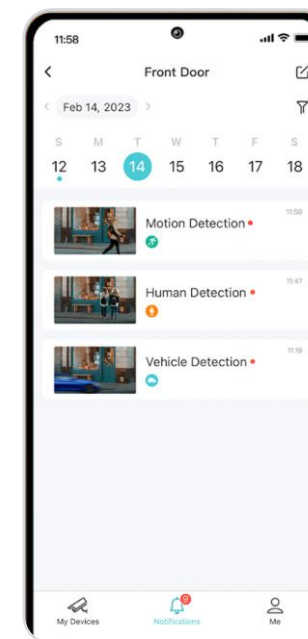
拠点ごとのデバイスリストが表示されます。



ライブビュー



再生

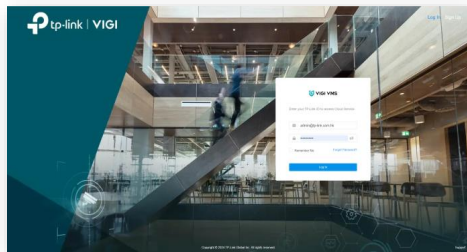


イベントの確認

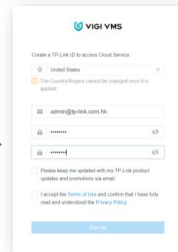
▶ 5 登録方法

5.3 かんたんステップ：VIGI Cloud VMSへの登録

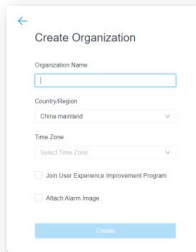
わずか数ステップ、簡単で便利！



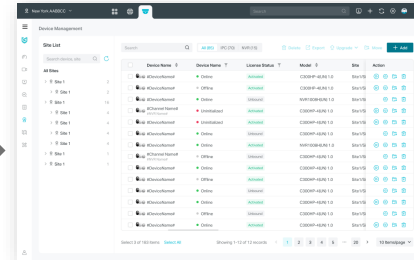
① VIGI Cloud VMSのウェブサイトを開く



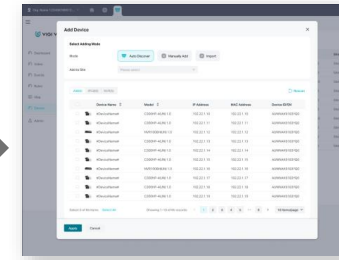
② TP-Link IDを作成



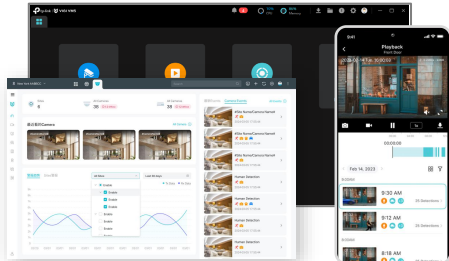
③ Cloud VMSの組織を作成



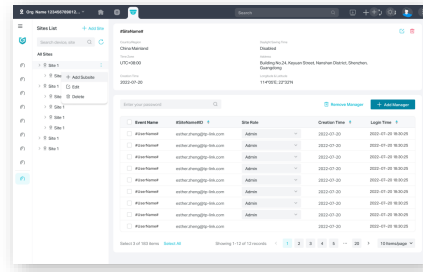
④ デバイスの追加



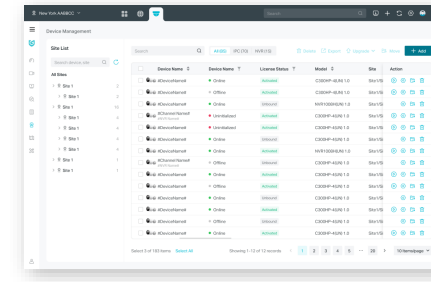
⑤ 指示に従ってデバイスの追加を完了します



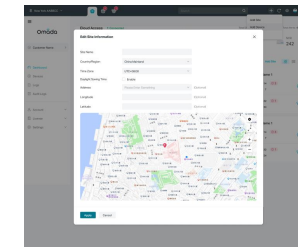
✓ システム構築を完了し、ウェブ・PCクライアント・アプリで管理します



⑧ ユーザーのEメールアドレスを入力し、VMSへの招待と権限の設定を行います。



⑦ デバイスを追加したい拠点に割り当てます



⑥ デフォルトの拠点を変更するか新規拠点を追加します

Thanks for watching

© 2024 TP-LINK CORPORATION PTE. LTD. Confidential information. Not for distribution or reproduction.

